



萩の江だより

第265号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 伝野和美

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■北萩寮通信	二面
■萩の江通信	四面
■和賀の園通信	六面
■愛の泉通信	八面
■トビックス	十面

あったか ゆったり ショーにうっとり

愛の泉 渡り温泉ホテルさつきにて

「年頭挨拶」



社会福祉法人 方光会
理事長 加藤 幸也

あけましておめでとう
ございます。新年に当
り皆様にご挨拶を申し上
げます。

昨年は、社会福祉法の
改正に伴い、当法人方光会
の役員改選があり、3月
には新評議員7名が選出
され、6月には新理事6
名が選出されました。そ
の中で、私が理事長に再
任され、2年間の重責を
負う事となり気持ちを新
たにしているところであ
ります。

現在、当法人方光会は、
入所施設「萩の江」、通所
施設「北萩寮」、「和賀の
園」そして、グループホー
ム事業「愛の泉」及び相
談支援事業「萩の江」と
障がい者支援も多岐にわ
たっております。

本年も当法人の「感謝
と共生」の理念のもと、役
職員一同利用者と共に歩
んで参りますので、皆様
の変わらぬご協力ご支援
をお願い申し上げます。新春
の挨拶と致します。

新年あけましておめでとうございます

方光会後援会会長

千葉 政敏

新年明けましておめでとございます。

今年は、正月から大雪になり除雪に追われましたが、皆様には如何過ごされたでしょうか。方光会後援会も今年9年目に入り、私も後援会会長を引き受けて六年目になります。これも一重に皆様のご協力の賜と深く感謝申し上げます。

方光会後援会は、毎年4月、お花見会を兼ねての総会、6月の後援会親睦旅行10月の感謝祭への協力、12月の方光会忘年会協賛と当法人方光会施設運営の一役を担ってきました。

今後も後援会と致しまして、加藤幸也理事長の元、障がい者の幸せのため、微力ながら縁の下の力持ちとして支援して参りますので、会員皆様のご協力を重ねて申し上げ、新年の挨拶と致します。

晴れて成人の仲間入り
福祉成人式

平成30年1月7日、ホテルシテイプラザ北上にて、福祉成人式が行われ、当法人からは、萩の江通所部から3名、北萩寮からも3名の計6名の利用者が参加しました。

皆様、晴れて大人の仲間入りですね。これからも色々な事を経験し自分の糧とし、希望する暮らしに向かい、日々の生活や作業を頑張ってください。

(哲也)



さとう まなえ
佐藤 愛恵さん



てるい しんたろう
照井 慎太郎さん



ながさわ よしゆき
長澤 孔享さん



たかはし はな
高橋 華さん



さとう ゆうさく
佐藤 優作さん



のち はるひこ
野地 春彦さん

救命講習会

社会福祉法人 方光会 法人研修会



細動器)のポイントや通報から救急車到着までの平均時間が約8分という事。心停止から8分経つた生存率は10〜20%、3分で50%、1〜2分で80〜90%。心停止から救急隊が到着するまでの間、絶え間なく、CRP・AEDの対応が重要な事。また、グループ毎の実技や質疑応答では、利用者の特徴に合わせた対応なども聞くことができました。

(朱美)

編集後記

新年あけましておめでとございます。

数年ぶりのエルニーニョ現象によって日本列島は強い寒波に見舞われています。1年の始まりを利用者、職員共々体調を崩すことなく元気に過ごせることを祈っています。

(若生)

去る平成29年12月3日、藤根地区交流センターにて、内部研修「普通救命講習」を行いました。講師は、北上消防署本部と和賀中部分署から3名。参加者は北萩寮9名、愛の泉6名、萩の江27名、合計42名の参加でした。

内容は、CRP(心肺蘇生法)とAED(自動体外式除